

事業所名

ナチュール

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

11月

25日

法人（事業所）理念		質の高い支援をベーシックにすることで、社会的な課題を解決する。									
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気…一軒家なので、学校で頑張ってきた放課後を、少しでも楽しくゆっくり過ごせるようにゆったりとした空間を提供し、安心して過ごすことが出来るよう支援していく。 ・親なき後の支援…今後のライフステージとして、進級、進学、就労、自立と繋がる際に、一人ひとりのより「自分らしい」好きなことや、幸せを感じられることを見つけていく。また、グループホームや一人暮らし、就労先等選択肢を増やしていけるように支援、療育を行う。 ・家族支援…面談や送迎時に日々のお子さんの情報を共有し、子育ての悩みや将来に対する不安について、ご家族の方と一緒に考え、一緒に育ちを見守ることを目指す。 									
営業時間		土・祝日 平日	10 13	時 00	分から	16 17	時 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容											
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を学校やご家庭と連絡を取り合い、把握をしていく。また、手洗いや水分補給の促し、睡眠状態等健康管理に必要なことを個々に合わせて声かけを行い、出来ることを増やしていく。 ・衣服の着脱、トイレトレーニング等、身辺自立を目指していく。 ・障害特性に合わせてスケジュールやタイムタイマー、絵カードを使用し、構造化を図っていく。 ・外出や調理を通して生活する上で必要なルールや器具の使用を習得していく。 ・工作や行事を通して季節の文化に触れていく。 ・アレルギーへの配慮を行う。 									
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の障害特性に合わせた活動を行い、出来る体験を増やせるようにする。 ・各曜日公園や散歩、サーキット運動を行い、身体を動かす機会をつくり、様々な遊び、遊具にチャレンジできるようにしていく。 ・バランスボール、トランポリン、ボールプール、キネティックサンド、スライム、オイルタイマー、お庭遊びなど、遊びの中で感覚遊びを取り入れ感覚の成長を促していく。 ・始めの会、帰りの会を毎日実施し、姿勢保持の声かけ、支援を行う。 ・感覚特性に合わせた環境調節やイヤーマフ使用の声かけを行う。 									
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードを使用し、日付、天気、時間、数字等の概念の習得を図る。 ・帰りの会で、1日の振り返りをそれぞれ行い、楽しかったことや頑張ったことを他の人に話すことで、相手に伝えるコミュニケーションを習得していく。 ・製作活動や感覚遊び、調理活動を通じて、物の属性や大きさ、形などの認知の向上を図る。 ・散歩や公園など外出活動を通して交通ルールや危険認知の発達を促し、適切な行動を習得していく。 ・室内においても遊ぶ場所の選択や危険がないか声かけを行い危険認知の発達を促していく。 ・工作や調理活動の際に手順書を作成し、見直しを持って行う。 									
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会で、1日の振り返りをそれぞれ行い、楽しかったことや頑張ったことを他の人に話すことで、相手に伝えるコミュニケーションを習得していく。 ・遊びの中でも自分の思いを相手に伝えたり、相手の言葉を受け入れたりコミュニケーションを図れるようにやり取りを増やしていく。 ・個々の特性に応じたコミュニケーション手段（絵カード、手話、言語化等）の確立を図り、自己決定や自己表現の幅を広げる。 ・集団遊びや活動などグループ活動を行い、コミュニケーションを取りながら取り組んでいく。 									
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団での遊びを通して、ルールを学び、社会性を促していく。 ・子ども同士での遊びを通して他者の存在を知り、人間関係の形成を支援する。 ・公共の場の体験（レストラン体験、買い物、公共交通機関等）を通してルールや過ごし方などを学び社会性を身につけていく。 ・おやつのお金の計算を個々に合わせて行い、自立に繋げていく。 ・ボランティアさん等、色々な人との交流を通じて人間関係を豊かにしていく。 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一回面談行う。また、適宜相談があれば対応。 ・送迎時に日々の様子を伝える。 ・保護者会、家族（兄妹含む）参加のイベント開催。 ・ご家族の状況に合わせて利用時間や送迎時間を可能な範囲で対応。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所（ショートステイ等）や学校との連携や情報の共有。 ・定期的に児童館を利用し地域の人たちとの交流。 ・ライフステージの切り替えを見据えた自立の支援 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の利用 ・イベント時の地域への協力依頼 ・ボランティアさんとの交流 ・相談支援事業所やショートステイ等の他機関との情報共有を行い、密な連携を図る。 ・自治会加入。自治会主催のイベント参加 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月研修実施。 ・外部研修への参加 ・昼礼や終礼の実施 ・月2回のミーティング ・3か月に1回個別面談 			

主な行事等

避難訓練、クリスマス会、ハロウィン、夏祭り、初詣、保護者参加のスポーツ大会、お祭り、保護者会、季節に応じた行事のイベント、水遊び（じゃぶじゃぶ池）、工場見学、外出イベント等